

家庭科学習指導案

令和8年6月12日(金) 学習指導Ⅳ 第5学年1組(被服室) 指導者 小鮎 祐花

【題材】 手作りソーイング工房 (B 衣食住の生活 (5)ア(ア) (イ), イ)

考察	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
育成を目指す資質能力	<ul style="list-style-type: none"> 生活を豊かにするための布を用いた手縫いによる製作に必要な材料や手順, 目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについての基礎的な知識とそれに係る技能 	<ul style="list-style-type: none"> 生活を豊かにするための布を用いた手縫いによる製作についての問題を見いだして課題を設定し, 様々な解決方法を考え, 実践を評価・改善するなどして課題を解決する力 	<ul style="list-style-type: none"> 家族の一員としてよりよい生活の実現に向けて, 楽しみながら製作に取り組み, 家庭や学校で実践しようとする態度
子どもの実態	<ul style="list-style-type: none"> 図書バッグや巾着など, 身の回りには縫って作られているものが多くあることを理解している。 縫い方に違いがあることや縫い方の違いによるよさに気付いていない。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族に作ってもらった図書バッグや巾着などを使用することを通して, 目的にあった大きさの布製品を使うことのよさに気付いている。 初めての衣生活の題材のため製作手順を立てたり, 身に付けた縫い方や生活経験を基に, 適切な縫い方を選択したりする経験が乏しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族との触れ合いや団らんを工夫する題材では, 家族の一員として家庭生活をよりよくする取組ができた。 家庭生活や日常生活の中で, 様々な種類の手縫いの物に触れてきているが, 自分で作れるということに気付いていない。
価値	<ul style="list-style-type: none"> 本題材は, 生活を豊かにするための布を用いた手縫いによる製作を行う題材であり, 子どもにとって, 初めての衣生活の題材である。題材を通して, 針や糸切りばさみなどの用具の安全な取扱い, 玉結びや玉どめ, なみ縫いや返し縫い, かがり縫いなどの基本的な縫い方を理解し, 適切に縫えるようにする。本題材で扱うコースターは, 1辺9cmの正方形である。4辺を直線縫いすれば仕上げることができ, 初めて手縫いに取り組む子どもにとって, 短時間で簡単に組み立てられる教材である。そのため, 繰り返し縫い方を試すことができ, 計画, 準備, 製作, 仕上げ, 片付けといった流れを繰り返すことができる。また, 飾りをつけたり, 縫い方を変えたりするなど, 子どもの思い, 家族の思いや好みに沿って工夫を凝らすことができる。さらに, 子どもは前題材で, 家族で団らんをするために, お茶入れを学習しているため, 本題材と関連させて実践できる。手縫いの一針一針愛情を込めて縫うというミシンには出せない温かみを生かし, 家族に贈るコースターを作ることで, 衣生活や食生活など様々な方法で, 家族とのつながりを深め, 生活をよりよくしていけることに気付くことができる。 コースターを手縫いによって製作することは, 用具の安全な取扱いや玉結びや玉どめ, なみ縫いや返し縫い, かがり縫いなど基本的な縫い方を繰り返しながら, 縫い目の幅や丈夫さを確かめるため, 目的に応じた縫い方に気付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 縫い方の異なる複数のコースターを見ることは, 自分の家庭生活や生活経験を想定しながら課題を設定することになるため, きれいで丈夫なコースターの製作計画を立て, 製作する中で気付いた改善点を次の製作に生かせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 家族の思いや好みの調査を行い, 家族に贈るコースターの製作を行うことは, 自分で作る手縫いの物を通して, 家族とのつながりを深められるという経験につながるため, 生活の中で実践しようという意欲を高めることができる。
見・考・訪	生活を豊かにするための布を用いた手縫いによる製作について, きれいさ・丈夫さの視点で捉え, 自分の家庭生活と関連付けて考えること。		
今後の学習	第5学年の「ミシンを使ってエプロンを作ろう」において, ミシン縫いによる目的に応じた縫い方の学習へ発展していく。		

指導と評価の計画

目標	<p>(1) 製作に必要な材料や手順、手縫いによる目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いや製作計画について理解するとともに、それに係る技能を身に付ける。</p> <p>(2) 生活を豊かにするための布を用いた製作に目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いや製作計画について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>(3) 家族の一員として、生活をよりよくしようと、手縫いによる目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いや製作計画について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして生活を工夫し、実践しようとする。</p>			
評価規準	<p>(① 知・技) 製作に必要な材料や手順が分かり、製作計画について理解している。 手縫いによる目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて、理解しているとともに、適切にできる。</p> <p>(② 思・判・表) 生活を豊かにするための布を用いた製作について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>(③ 主体的態度) 家族の一員として、生活をよりよくしようと、布を用いた製作について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。</p>			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価規準<評価方法(観点)>※太字は「記録に残す評価」
見つめる・つかむ	1	<p>○家族との団らんに役立つ布を用いた物の製作について話し合い、課題をつかみ、学習計画を立てる。</p> <p>学習課題</p> <p>家族で団らんを楽しめるような心がこもっていて、きれいで丈夫なコースターを作るためには、どうしたらよいのだろう</p>	<p>○家族の思いや好みに合う手作りコースターを製作することに対して、問題を見いだせるように、前題材のお茶入れの写真や縫い方が異なる複数の手作りコースターを提示する。</p>	<p>◇手作りコースターの製作に関心をもち、製作で取り組んでみたい縫い方、コースターの使用場面を記述したり、発言したりしている。 <ワークシート・発言①②③></p>
追究する	3	<p>○製作に必要な用具の安全な取扱い方、手縫いの仕方を練習する。</p>	<p>○針や糸切りばさみを安全に取扱い、玉結び、玉どめ、なみ縫いや返し縫い、かがり縫いなどの仕方を理解できるように、用具の安全な取扱いに関わる資料や、縫い方、その特徴や違いが分かる映像資料を用意する。</p>	<p>◇針や糸切りばさみを安全に取扱い、玉結び、玉どめ、なみ縫いや返し縫い、かがり縫いを実践している。 <活動・発言①></p>
	3	<p>○自分の手作りコースターの製作計画を立て、製作する。</p>	<p>○手作りコースターを製作するために必要な縫い方や製作の手順について考えられるように、手作りコースターを製作する大まかな活動の流れを提示する。</p> <p>○縫い方の手順や縫い目の幅を確かめながら、製作を進められるように、手作りコースターの見本やコースターの製作段階が分かる分解資料を用意する。</p>	<p>◇手作りコースターを製作するために必要な縫い方や製作の手順について考え、計画を記述している。 <ワークシート②></p> <p>◇見本や資料を参考にして、選んだ縫い方で、縫い目の幅が揃った手作りコースターを製作している。 <活動・作品①②③></p>
	家庭	<p>○家族の思いや好みを調査する。</p>		
	3	<p>○家族に贈る手作りコースターの製作計画を立て、製作する。 (本時1/3時間目)</p>	<p>○きれいで丈夫なコースターを作るためのポイントを意識して製作できるように、子どもが手縫いの練習や自分のコースター作りで気付いたポイントをまとめた資料を黒板に提示する。</p> <p>○自分のコースター作りの課題を意識し、縫い方の手順や縫い目の幅を確かめながら、製作を進められるように、自分の手作りコースターやワークシートを見直す機会を設定する。</p>	<p>◇自分の思い、家族の好みや思いに合わせたきれいで丈夫なコースターを製作するために必要な縫い方や製作の手順について考え、製作計画を記述している。 <ワークシート①②③></p> <p>◇手作りコースターをきれいで丈夫に作るためのポイントや資料を参考にして、家族に贈る手作りコースターを製作している。 <活動・作品①②③></p>
・まとめる	家庭	<p>○製作した手作りコースターを家庭で使用する。</p>		
	1	<p>○家庭でコースターを使用した感想について話し合う。</p>	<p>○製作したものを使用できたことの喜びを味わったり、布を用いた生活に役立つ物を製作する意欲をさらに高めたりできるように、話し合うときの観点として、「自分で製作したものを家庭で使用するのよさ」を提示する。</p>	<p>◇自分で製作したものを家庭で使用するのよさを観点に、手作りコースターを使用したことの感想を話し、振り返りに記述している。 <ワークシート③></p>

本時の学習（8／11時間目）

ねらい 家族に贈るコースターの製作計画を立てたり，製作したりする活動を通して，自分の思い，家族の思いや好みを踏まえたよりきれいで丈夫なコースターを作るための工夫や手順を考えることができる。

評価規準 自分の思い，家族の思いや好みに合わせたきれいで丈夫なコースターを製作するために必要な縫い方や製作の手順について考え，製作計画を記述している。 <ワークシート①②③>

学習活動と子どもの意識	指導上の留意点
<p>1 本時のめあてをつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今日は，家族に贈るコースターを作るのだったな。練習布のときには，布に幅の印があったけれど，自分のコースターを作ったときには，印がなく，縫い目の幅を揃えることに苦戦したから，意識して作りたいな。 お母さんは，黄色が好きだと言っていたよ。喜んでもらえるように，縫い目の幅を意識したり，調査した内容を生かしたりしながら，製作計画を立てたいな。（目的意識） <p>めあて：家族が喜ぶきれいで丈夫なコースターを作るための製作計画を立てよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○本時，家族に贈るコースターの製作計画を立てたり，製作をしたりするという見通しをもてるように，ワークシートに記述した学習課題や蓄積した振り返りを見るよう促し，作りたいコースターのイメージを問いかける。 ○本時の活動の意欲を高められるように，家族の思いや好みを調査したときに記入したシートを見るよう促し，家族が喜ぶコースターにするために取り入れたい工夫について問いかける。
<p>2 家族に贈るコースターの製作計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> フェルト置き場を見に来たけれど，黄色のフェルトがいくつかあるな。薄い黄色の方が我が家の落ち着いた雰囲気の団らんには合うから，薄い黄色にしよう。 きれいなコースターを作るためのポイントとして，縫い目の向きが揃っていることが大切だったな。縫い目の幅だけではなくて，縫い目の向きも意識して縫おう。 縫い方もいくつかあったな。長く使ってほしいから丈夫に縫える半返し縫いにしよう。縫い方を確認するために動画を見てみよう。 他にもできる工夫はないかな。ワークシートを見て，今までの授業で学んだことや友達の仕事の参考にしたところを確認しよう。 友達は，自分のコースターを作ったときに，イニシャルが入ったコースターを作っていたよ。本返し縫いでイニシャルを縫うと，イニシャルが見やすいし，お母さんだけのオリジナルコースターになって，喜んでもらえるそうだな。半返し縫いではなくて，本返し縫いにしよう。 お母さんの好きな黄色のフェルトを使い，本返し縫いでイニシャルを入れることにしたよ。一つだけのオリジナルコースターになりそうだから，お母さんが喜んでくれるといいな。（目的を達成した意識） <p>3 本時の学習の振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今日は，家族のためのコースターの製作計画を立てたよ。丈夫に長く使ってもらうために，今回は製作計画を基に，丁寧に製作を進めたいな。 	<ul style="list-style-type: none"> ○家族に贈るコースターのイメージをもてるように，教室前方に設置したフェルト置き場に用意したフェルトのうち，家族の思いや好み，自分の思いを実現できそうなものについて問いかける。 ○きれいで丈夫なコースターを作るときのポイントを意識しながら製作できるように，黒板に掲示した練習布や自分のコースター作りで気付いたきれいで丈夫なコースターを作るポイントや練習布を見ながら製作を進めるよう促す。 ○必要な縫い方を確認しながら製作できるように，縫い方に不安をもつ子どもに対し，縫い目や縫い幅，縫い方についての動画を見るよう促す。 ○計画の見通しをもつことが難しい子どもが，今までの学習で学んだことや友達の仕事の参考にできるように，ワークシートの「気付いたこと」の欄や製作した友達の仕事を見ながら計画を立てている子どもを全体で紹介する。 ○家族に喜んでもらうための工夫やきれいで丈夫に製作するための縫い方を選ぶように，友達と計画を共有したことで製作計画が変容した子どもを全体で紹介する。 ○家族に贈るコースター製作の計画を立てられたと自覚できるように，子どもが考えた縫い方や製作の手順，工夫を問いかけ，家族の思いや好み，自分の思いを考えて計画を立てられたことを称賛する。 ○家族に贈るコースター製作への意欲をもてるように，本時や本題材で「気付いたこと」や「コースター製作で意識したいこと」を視点に振り返りをするよう促す。